教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
ひまわりと富士山	高	美術 Ⅱグループ （美術）	

＜ねらい＞
- 集中力を養うと共に手指の巧緻性を高める。
- 写真や見本イラストを参考にして、ドットシールの色を選ぶことができる。
- 台紙からドットシールを剥がし、鉛筆で描かれた補助線上や補助線内に貼ることができる。
- 台紙からドットシールを剥がし、波紋上に曲線で描かれた補助線内に貼ることができる。

＜内容（作成方法・使用方法・工夫点など）＞
- 模造紙に下絵を描き、その上にドットシールを貼っていく。
- 下絵は、ひまわり畑と富士山が分かるように鉛筆で大まかに描いておく。
- 下絵には、ドットシールが貼りやすいように、直線や波紋のように同心円状のガイドラインをつけておく。

＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）＞
- ドットシールの大きさに応じた直線や曲線のガイドラインを設けることで、貼る場所が分かりやすかった。
- 大小大きさの異なるドットシールを使用することで、指先に集中して作業を行うことができた。
- 作業を繰り返し行うことで、空の部分は真っすぐに、ひまわりの部分はほぼ同心円状にドットシールを貼ることができるようになった。

＜その他（材料、費用、購入先等）＞
- Ｄａｉｓｏ、Ｓｅｒｉａ　各サイズ各色のドットシール